

## 新生児グループ

### 所属メンバー

長 和俊 (診療教授、昭和 60 年卒)  
秋元 琢真 (助教、平成 15 年卒)  
森岡 圭太 (大学院 4 年、平成 17 年卒)  
早坂 格 (大学院 3 年、平成 18 年卒)  
卯月 ゆたか (大学院 2 年、平成 17 年卒)

### 外来患者数 (2015 年 4 月～2016 年 3 月)

小児科発達支援 (新生児) 外来 1,002 人/年  
産科外来 (1 ヶ月健診) 313 人/年

### 体重区分別新生児数 (2015 年 1 月～12 月) 院内出生分

体重区分	新生児数	死亡数
～1,000g	4	0
1,000～1,500g	27	3
1,500～2,000g	19	1
2,000～2,500g	57	0
2,500～4,000g	278	2
4,000g～	1	0
計	386	6

院外出生 NICU 入院児数 10 例

### 多胎症例数

双胎 22 組 43 例 (1 児胎児死亡 1 組)  
品胎 0 組 0 例

### 研究内容

- ・先天性肺胞蛋白症の病因解析
- ・遺伝性間質性肺疾患の診断・治療法開発
- ・臍帯血および羊水中 BNP 濃度による双胎間輸血症候群の重症度評価
- ・胎児期における内分泌攪乱物質が性分化および性腺機能に及ぼす影響の研究
- ・早産出生した児の睡眠と発達の関係に関する研究

## 【著書】

1. 長 和俊：新生児仮死. 今日の診断指針（第7版）（金澤一郎、永井良三 編）. 医学書院（東京）. pp1851-1852, 2015年4月
2. 有賀 正, 長 和俊：365章（呼吸器の病態生理および調節）-369章（後天性鼻疾患）（翻訳）ネルソン小児科学（第19版）（衛藤義勝 監修）. ELSEVIER,（東京）. pp1658-1674, 2015年4月

## 【論文】

1. Ito Y, Akimoto T, Cho K, Yamada M, Tanino M, Dobata T, Kitaichi M, Kumaki S, Kinugawa Y. A late presenter and long-term survivor of alveolar capillary dysplasia with misalignment of the pulmonary veins. *Eur J Pediatr*. 2015 Aug;174(8):1123-6.
2. Hayasaka I, Cho K, Morioka K, Kaneshi Y, Akimoto T, Furuse Y, Moriichi A, Iguchi A, Cho Y, Minakami H, Ariga T. Exchange transfusion in patients with Down syndrome and severe transient leukemia. *Pediatr Int*. 2015 Aug;57(4):620-5.
3. Uzuki Y, Cho K, Honda S, Fujisawa S, Taketomi A, Morikawa M, Minakami H: Atypical Double-Bubble in MRI of a Fetus with Double Atresia Involving Esophagus and Jejunum. *J Neonatal Biol* 2015, 4:3
4. Shiono N, Takei K, Yamada T, Tachibana T, Cho K, Minakami H: A Case of Prenatal Presentation with Double Aortic Arch. *J Neonatal Biol* 2015, 4:4
5. Kondo T, Honda S, Minato M, Fujisawa S, Miyagi H, Cho K, Minakami H, , Taketomi A: A Preoperative Diagnostic Challenge of a Long Overlapping Upper Pouch with Distal Tracheoesophageal Fistula. *J Neonatal Biol* 2015, 4:4
6. Takei K, Morikawa M, Cho K, Minakami H: Resolution of tachyarrhythmia-related fetal hydrops after corticosteroid administration for fetal lung maturation. *BMJ Case Rep*. 2015 Nov 3;2015
7. Yamada R, Takei K, Kaneshi Y, Morikawa M, Cho K, Minakami H: Decreased baseline variability on fetal heart rate pattern in a fetus with heterotaxy syndrome. *J Obstet Gynaecol Res*. 2015 Dec;41(12):1988-90.
8. Morikawa M, Yamada T, Yamada T, Kojima T, Nishida R, Cho K, Minakami H: Clinical significance of second-trimester 50-g glucose challenge test among Japanese women diagnosed as normoglycemic after first-trimester 75-g glucose tolerance test. *Taiwan J Obstet Gynecol*. 2016 Feb;55(1):16-9.
9. Kaneshi Y, Ohta H, Morioka K, Hayasaka I, Uzuki Y, Akimoto T, Moriichi A, Nakagawa M, Oishi Y, Wakamatsu H, Honma N, Suma H, Sakashita R, Tsujimura S, Higuchi S, Shimokawara M, Cho K, Minakami H: Influence of light exposure at nighttime on sleep development and body growth of preterm infants. *Sci Rep*. 2016 Feb 15;6:21680.

10. Yamada T, Cho K, Morikawa M, Yamada T, Minakami H: Intrapartum risk factors for neonatal encephalopathy leading to cerebral palsy in women without apparent sentinel events. J Obstet Gynaecol Res. 2015 Oct;41(10):1520-5.
11. Umazume T, Morikawa M, Yamada T, Cho K, Masauzi N, Minakami H: Long-term persistent fetomaternal hemorrhage. Clin Case Rep. 2015 Nov;3(11):916-9
12. 秋元琢真：新生児呼吸障害. Neonatal Care28 巻 5 号, 416-421(2015.05)
13. 森川 守, 山田 竜太郎, 馬詰 武, 小島 崇史, 赤石 理奈, 小山 貴弘, 石川 聡司, 荒木 直人, 山田 崇弘, 長 和俊, 水上 尚典陣痛発来入院時のアンチトロンビン(AT)活性値定期測定で偶然発見された AT 欠損症. 日本産婦人科・新生児血液学会誌 25 巻 1 号 Page24-25(2015.05)
14. 森岡 圭太, 伊藤 智城, 佐野 仁美, 須藤 章, 古川 卓朗, 南雲 淳, 福島 直樹：解熱後も CRP 陽性が遷延した硬膜下水腫合併細菌性髄膜炎の 1 例. 小児科臨床 68 巻 7 号 Page1355-1359(2015.07)
15. 長 和俊：投与時の注意点ならびに副作用 肺サーファクタント. 周産期医学 45 巻 7 号, 1004-1006(2015.07)
16. 長 和俊：呼吸窮迫症候群. 小児科診療 78 巻増刊, 2-6, (2015.04)
17. 長 和俊, 山田 崇弘, 水上 尚典：二卵性一絨毛膜双胎の問題. 産婦人科の実際 64 巻 10 号, 1295-1299(2015.10)
18. 秋元 琢真：【グラフィックモニター講座】リーク. Neonatal Care 28 巻 12 号 Page1137-1143(2015.12)
19. 小山 典久, 神谷 光宏, 網塚 貴介, 奥 起久子, 川口 千晴, 白川 嘉継, 長 和俊, 細野 茂春, 伊藤 進：赤血球濃厚液、新鮮凍結血漿、濃厚血小板を混合した血液の性状と交換輸血使用血としての適格性に関する検討. 日本新生児成育医学会雑誌(2189-7549)28 巻 1 号 Page77-83(2016.02)

#### 【学会発表】

1. 長 和俊：サーファクタント補充療法の最適化. 第304回NMCS例会（大阪）2015/6/19
2. 秋元琢真：新生児の遺伝性間質性肺疾患. 51回日本周産期・新生児医学会（福岡）. 2015/7/10-12
3. 卯月ゆたか：L1CAMに複数の変異を認めたX連鎖性遺伝性水頭症の1例. 第51回日本周産期・新生児医学会（福岡）. 2015/7/10-12
4. 長 和俊：サーファクタント補充療法ガイドライン策定の進捗状況. 第 28 回新生児慢性肺疾患研究会（鹿児島）2015/10/3-4
5. 早坂 格：遺伝性間質性肺疾患の診断支援. 第 28 回新生児慢性肺疾患研究会（鹿児島）2015/10/3-4
6. 森岡圭太：X-LAG の 2 例. 第 26 回日本小児神経学会北海道地方会（札幌）2015/10/17

7. 早坂 格：遺伝性間質性肺疾患の診断に関する研究. 第60回日本新生児成育医学会(盛岡)  
2015/10/23-25
8. 秋元琢真：新生児期に発症した遺伝性間質性肺疾患の臨床像. 第51回日本肺サーファクタン  
ト・界面医学会(大阪) 2015/10/31
9. 長 和俊：サーファクタント補充療法の最適化. 群馬県周産期医療学術講演会・第20回オ  
ープンカンファレンス(前橋) 2015/10/31
10. 森岡圭太：Effect of Maternal Factors on Sex Differentiation in Newborn Infants. Hot  
topics in Neonatology 2015. (Washington DC, USA) 2015/12/7-9
11. 長 和俊：HFNC の基礎. 第18回新生児呼吸療法モニタリングフォーラム(信濃大町)  
2016/2/18-20

#### 【講習会】

1. 長 和俊, 森岡圭太：新生児蘇生法インストラクター養成コース講習会. 2015年7月19日  
(札幌, 北海道大学大学院保健科学研究院)
2. 長 和俊：グラフィックモニターの見方 第19回未熟児新生児学会教育セミナー 2015年  
8月20~22日(安曇野市)
3. 長 和俊, 森岡圭太：天使大学助産研究科第3回新生児蘇生法「専門」コース講習会 2015  
年8月23日(札幌, 天使大学)
4. 長 和俊：北海道助産師会第8回新生児蘇生法「専門」コース講習会. 2015年9月13日(札  
幌, 北海道大学大学院保健科学研究院)
5. 長 和俊：北海道大学病院周産母子センター第8回新生児蘇生法「一次」コース講習会. 2015  
年9月26日(札幌, 北海道大学病院スキルスラボ室)
6. 長 和俊：北海道大学病院周産母子センター第9回新生児蘇生法「一次」コース講習会. 2015  
年10月18日(札幌, 北海道大学病院スキルスラボ室)
7. 長 和俊, 森岡圭太：第1回手稲溪仁会病院新生児蘇生法講習会. 2016年1月17日(札幌,  
手稲溪仁会病院)
8. 長 和俊：新生児蘇生法インストラクターフォローアップコース講習会 2016年1月30日(札  
幌, 北海道大学大学院保健科学研究院)
9. 長 和俊, 森岡圭太：新生児蘇生法講習(北海道小児科セミナー2015) 2015年5月23日  
~24日(ルスツ)
10. 秋元琢真：新生児蘇生法講習(WINDサマーセミナー2015) 2015年6月28日(ルスツ)
11. 長 和俊：新生児用人工呼吸器の新たな可能性(新生児人工呼吸セミナーin仙台) 2016年  
3月5日(仙台：TKP ガーデンシティー・仙台勾当台)

**【社会貢献】**

長 和俊：JICA（フランス語圏）新生児医療講習会（北海道大学保健科学研究院）2015年9月8日

**【学会活動】**

日本小児科学会

代議員（長）

日本周産期・新生児医学会

評議員，周産期シンポジウム運営委員会委員長（長）

日本新生児成育医学会

理事（長）

日本産婦人科・新生児血液学会

理事（長）

日本新生児医療連絡会

役員（長）

日本臨床モニター学会

評議員（長）

日本肺サーファクタント・界面医学会

理事（長）

日本小児保健学会

評議員（長）